

## 日本の原子力 PR、国際市場への足場、国際貢献の場として IAEA を活用しよう

### --- IAEA を職場の選択肢と考える人へ ---

「IAEA 特別シンポジウム」開催に合わせ、IAEA 展示室(3階「あすなるCの間」)では「IAEA を職場と見た場合の魅力、職員を送る意義」等についてのブースを設けます。

シンポジウムに来日の IAEA 現職スタッフ(欧米人、邦人)、勤務経験を有する邦人 OB が解説、質問に応じます。希望者には個人的相談にも応じます。多くの方の来場をお待ちします。

IAEA は原子力の平和利用、その安全確保を柱に、原子力のグローバル化、途上国への平和的技術移転(輸出)など、戦略的にも活用できる、また活用すべき場です。中堅、若手が能力を活かして国際貢献し、日本のプレゼンスを高める場でもあります。それは原子力に限らず、自然科学、人文科学の広い分野に言えます。



ブースでは、IAEA 主要部局の日常活動を紹介するビデオや、関連ウェブの紹介、空席案内、応募や派遣に関する相談を受け付けるほか、4月11日(水)にはスタッフ代表による「職場としての IAEA」についてプレゼンテーションも予定しています。

当日対応予定のスタッフ:IAEA 現職(エネルギー局、安全セキュリティ局、保障措置局、人事部担当)、邦人 OB(エネルギー局、技術協力局在籍経験者、他)、外務省国際人事センター、日本原子力産業協会担当(兼 IAEA リクルートローカルカウンセラー)など。

日本原子力産業協会では、IAEA から委嘱を受けたリクルートローカルカウンセラーが、その正規職員として派遣あるいは就職するためのガイダンス、情報提供等を常時実施しております。

原産協会支援情報 URL <http://www.jaif.or.jp/ja/iaea/index.html>

#### GUIDANCE



#### 国連機関応募の勧め

国連機関、特に原子力関連機関を職場の選択肢と考える人へ

主な提供情報:空席情報、応募ポストの探し方、応募を検討する際に考慮したい事項、採用側からの助言、将来の応募に備えて、応募自己診断チェックリスト、その他参考資料(現地生活情報、勤務体験談など)

問い合わせ先:

(社)日本原子力産業協会 国際・産業基盤本部 小西(03-6812-7179, [t-konishi@jaif.or.jp](mailto:t-konishi@jaif.or.jp))